

目次

はじめに 1

第1章 科研費採択のための基本と重要ポイント7

第1節 高度な専門性・先進性が感じられる伝え方.....7

1. 的確なタイトル表現 7
2. 先進的で高度な専門性を有する研究内容 8
3. 審査委員構成を意識した伝え方 8

第2節 申請書作成のプロセスチェック.....9

1. はじめに 9
2. 申請書作成の一般的プロセス 9
3. 計画から実行のPDCAサイクル 10
4. 自分のポジショニングと種目選択 10

Column FAQ1 11

第3節 重要性が伝わる書き方のポイント.....12

1. 最初のつかみを大切に 12
2. 自分のポジショニングと評点分布をイメージする 14
3. 比較優位性を印象づける 14
4. 研究倫理とコンプライアンス遵守 15
5. チャレンジ精神と十分な準備確保 16

Column 「超低速ミュオン顕微鏡が拓く物質・生命・素粒子科学のフロンティア（新学術領域）」の申請と採択 17

第2章 制度から見た科研費採択のポイント18

第1節 科学研究費補助金制度.....18

1. 制度の概要 18
2. 予算額の推移 19
3. 応募・採択の状況 20
4. 研究種目の目的と資金規模 24
5. 公募から内定までの流れ 26
6. 評価基準 26

第2節 評価要素・評点と科研費採択のポイント.....29

Column 科研費申請のアドバイスを受けて得られたもの 30

第3章 科研費（人文・社会科学系）取得における申請書作成のポイント31

第1節 基盤B/海外学術調査採択事例による「研究課題」の包括的表現方法.....33

1. 「研究課題」の決め方 33

第2節 「研究目的（概要）」の簡潔な書き方.....35

第3節 「本研究の学術的背景等」の具体的・明確な書き方.....37

第4節 「研究計画・方法」の具体的・明確な書き方.....42

| | |
|--------------------------------|----|
| 第5節 「準備状況・発信方法」の具体的・明確な書き方 | 49 |
| 第6節 「重複応募，研究内容の相違点」の書き方 | 51 |
| 第7節 「研究業績」の書き方 | 56 |
| 第8節 「これまでに受けた研究費とその成果等」の書き方 | 57 |
| 第9節 「人権の保護及び法令等の遵守への対応」の書き方 | 60 |
| 第10節 「研究経費の妥当性・必要性」の書き方 | 62 |
| 第11節 「研究費の応募・受入等の状況・エフォート」の書き方 | 66 |

第4章 不採択申請書の実例分析から採択への道へ

| | |
|-------------------------------------|-----|
| 第1節 研究種目と応募分野の選び方 | 71 |
| 第2節 大切な審査結果の通知分析 | 72 |
| 第3節 事例研究（挑戦的萌芽研究と基盤研究C） | 74 |
| 1. 採択申請書（「挑戦的萌芽研究」）の分析 | 74 |
| 2. 不採択申請書の分析と採択の為の徹底研究 | 91 |
| 3. 不採択事例から挑戦的萌芽研究の研究目的・研究計画の書き方を考える | 95 |
| 4. 不採択通知評価Bの分析 | 99 |
| Column FAQ 2 | 106 |
| Column FAQ 3 | 106 |

第5章 異分野融合型研究による研究資金を獲得するための基本的考え方

| | |
|------------------------------------|-----|
| 第1節 人文・社会科学系から自然科学系への接近における基本的考え方 | 108 |
| 1. 制度の発展 | 108 |
| 2. 異分野融合型研究の特徴 | 109 |
| 3. 進捗評価と継続 | 110 |
| 第2節 課題解決に向けた異分野業績への強い関心と最適なパートナー発見 | 112 |
| 第3節 「異分野融合研究」申請書作成のポイント | 113 |
| 1. 採択申請書からみた課題の設定方法 | 113 |
| 2. 「異分野融合を図る研究分野」の設定方法 | 115 |
| 第4節 研究構想から「研究計画」の書き方の手順 | 118 |
| 1. 研究計画作成前のポイント | 118 |
| 2. 研究計画を書くポイント | 120 |

あとがき 128

資料 130